

パブリックコメント結果

1. パブリックコメント実施概要

対 象：市原市交通安全計画（素案）

実施期間：平成28年12月15日（木）から平成29年1月13日（金）まで

閲覧場所：ホームページ、生活安全課、情報公開コーナー、各支所、各公民館、
各コミュニティセンター、中央図書館

2. 結果概要

受付分類	人数	意見件数
持参	—	—
郵送	1人	12件
ファクス	—	—
電子メール	—	—
合計		

3. 意見と市の対応

期間中に寄せられた意見は下表のとおりでした。

意見公募の 対象意見数	対応			その他の意見 (左記以外の もの)
	意見を踏まえ 修正	今後の参考と する	原案のとおり	
12件	0件	11件	1件	0件

4. 意見内容とそれに対する市の考え方

別紙のとおり。

市原市交通安全計画（素案）に対する意見とその対応

※意見書に記載されていた文章をそのまま掲載しています。

意見	ご意見に対する市の考え	
	対応	理由等
<p>事故減少防止対策～</p> <p>◎学校教育への取組みに働きかけ</p> <p>(1)小学、中学(高校生含む) 義務教育における学校教育の時間の中で、特に自転車の乗り方、道路での遊び方等ルール作りを取り入れた教育を計画的に行って欲しい。</p> <p>この授業(講習)を受けないと一般道路(公道)では走れない市条例を設ける(但し罰則は設けず義務規定)あるいは学校の運営指針に盛り込む等。ヘルメットを着用して通学している中学生を見かけるが昔、三和中学校(当時小澤校長先生)の犠牲者が出たところから着用通学が始まった。故小澤先生は「早く学校の通学ルールを作り助かって良かったかも」と悔やんでいた言葉が忘れられない。</p> <p>何の為にかぶるのか今、一度教育しなければならぬ。某中学校正門付近、中学生の自転車隊列が横4列で並車し対向してくるのに、どちらへ除けて良いのか迷って降りてしまった事を経験したことがある。(ヘルメットは形ばかりかと嘆く)</p> <p>住宅団地では道路でスケートボードに乗る男の子が「うまいだろう」と言わんばかりの顔で平気で遊んでいる。危険を知らず、全くルールがめっちゃくちゃである。</p> <p>市では、自転車の講習検定制度を低学年から設けて仮称「自転車乗車パス」を発行し安全教育を植え付けてはどうか。現在の社会生活の問題点としては18歳の自動車運転免許証を取得するまで交通ルールが半解なことである。轆かれそうになって、現場で説教してくれるドライバーがいるかである。</p>	今後の参考とする	貴重なご意見であり、今後の施策展開の中で参考とさせていただきます。
<p>(2)指導者、交通安全教育普及活動者の組織作り</p> <p>市民から広く交通モニター、囃子員を募集し市からの依頼を受け幅広く地域別に安全思想普及や道路の標識破損、見にくい標識等のチェック、重大事故発生現場の再検証や対策等を行う職務について頂き、これを市、警察、関係機関へフィードバックし連絡を活発に行う。</p> <p>そのメンバー構成は、ボランティア精神旺盛な交通工学知識経験者、運送業運転手、主婦、配達業者、自転車・二輪車、タクシー業者、障害者代表、学生代表等のなかから選出し幅広く意見を集約して行く安全教育や安全施設、環境面</p>	今後の参考とする	貴重なご意見であり、今後の施策展開の中で参考とさせていただきます。

<p>の検討計画を構築していく制度化が望ましい。</p> <p>例～嘱託員は月2回位の検討会議を主催 学校教育の出前サービス、学校での自転車乗車 パス発行の為の検定員、重大事故現場の検証 係、安全施設の点検係、運転マナーの優秀者の 発掘、賞揚 独居高齢者の家庭訪問指導、自 転車競技大会等</p> <p>ア 現在、薄暮時こ市から委託して実施してい る所要交差点での街頭監視活動は人件費がか かり見せる効果はあるが、まんの一部地域のそ こを通過する市民の目にしか写らない。</p> <p>イ 防犯パトロール者（青パト）も団地内には いる防犯効果はあるが交通面の現地診断車な ど担当課の縦割りをしないで幅広く活用すべ きと思れます。</p> <p>ウ 独居後期高齢者対策 死亡事故の被害者は65歳以上の高齢者が殆 ど占めていることから、この方らを重点に情報 を発信すべきであると思います。 例えば保健福祉課で行っている安心安全訪問 員とタイアップし月何回か定期的に巡回訪問 し夜間外出時における事故防止対策事項を指 導する等にあたる。訪問員には、身につける 反射器材を配布してもらい（例としてチョッ キ、帽子、タスキ、腕章等） ・これこは市配布用のマーク・ナンバーを入れ、 これを着用して事故に遭遇して怪我など負傷 した場合は保険により見舞金程度の治療費が できるようなシステムづくりをし予算化する。 （見舞金なるものは着用率を高める為。）</p>		
<p>2-2 施設整備面の点検見直し</p> <p>(1) 現状について 白線による路面表示が消えやすい状態が散見 されます。2年位経過するといはげてくるので、 できれば入札前に道路標示・標識を扱う業者に 市役所の駐車場等利用して希望業者にライン を引かせどこの会社が吸着性・耐久性に優れて いるかを事前に把握する必要がある。 あるいは、ラインをひいてから補償期間を取る 必要があると思われます。</p>	<p>今後の参考 とする</p>	<p>貴重なご意見であり、今後の施策展開の 中で参考とさせていただきます。</p>
<p>(2) 信号機同士の間隔が短く渋滞をきたしてい る道路が見られる。高速道館山道の側道につい ては、カインズホームを中心に走りにくく渋滞 していることが多い。 産業道路についても各企業ごとの正門に通ず つ箇所信号機があり渋滞の原因になっしてい る。信号数を減らし3ヶ所立に絞り臨海鉄道側</p>	<p>今後の参考 とする</p>	<p>貴重なご意見であり、今後の施策展開の 中で参考とさせていただきます。</p>

<p>から工場へ流出入できる道路を設け企業に働きかけることとしてはいいか。</p> <p>いずれも、一部地域住民の為の信号、又その企業（会社）へ入る為の信号として公益性に不均衡と言われても仕方ない。もう少し学校、幼稚園いわゆる交通弱者の利用する地域道路に重点を置くべきと思われます。</p>		
<p>(3)市原市東洋防署前の歩道上の北側・南側では、自転車乗り入れ禁止の円形表示板が至るところにあり、進入防止策には良いが、数の多さで美観をそこね、予算の無駄遣いを感じられる。女性達特に近郊都市から来た方の評判はよくない。</p>	<p>今後の参考とする</p>	<p>貴重なご意見であり、今後の施策展開の中で参考とさせていただきます。</p>
<p>また、自転車が走行可能な歩道では車道との段差があり荷カゴの重い物品が飛び上がる状態です。このことは当然、障害者用の車椅子も不便をきたすことである。</p>	<p>今後の参考とする</p>	<p>貴重なご意見であり、今後の施策展開の中で参考とさせていただきます。 なお、段差の解消については、P21「人にやさしい安全・安全な歩行空間の整備」に記載しております。</p>
<p>(4)街路樹の茂みで街頭照明の照射面積を減少させている。 山木から辰巳台団地の市道は市の指定樹木である銀杏の木が植栽されている。特に6月から秋の落葉まで、街頭が上になるため照射面積が狭く歩道が非常に暗く、ひたたくり、ちかみが出てもおかしくなく防犯上からも好ましくない。もう少し夜間臨場し、高さ制限をすべきである。 又、白色灯よりもオレンジ（裸電球色）の方が柔らかく照射距離があることからLED等共に順次交換していくべきである。欧米では白色系は殆ど見られない。 また街頭の支柱には番号、記号を伏し、これを入力すると所在地や電球不良の連絡がとれるようにすべきと思われます。</p>	<p>今後の参考とする</p>	<p>貴重なご意見であり、今後の施策展開の中で参考とさせていただきます。</p>
<p>(5)田んぼの中の信号機（五所、白金町の東側、区画整理地区） 見通しが良くとも、事故の発生は良く起きるのは理解でき信号の設置目的も理解できる。しかし、左右を見て車両が来ない場合の信号無視も見受けられる。感応式を増やし太陽光ソーラー式、あるいはセンサー式にしても良いのではないか。</p>	<p>今後の参考とする</p>	<p>貴重なご意見であり、今後の施策展開の中で参考とさせていただきます。</p>
<p>(6)県下の道路延長に対する防止策 市原市の道路は平成道路、市道1号線を除いては全体的に狭くて暗い印象である。その面積は368.17平方kmであるから、実に2.7倍にも及ぶ。 事故防止策の一つとして道路左側端の路側帯</p>	<p>今後の参考とする</p>	<p>貴重なご意見であり、今後の施策展開の中で参考とさせていただきます。</p>

<p>表示を反射塗料にすると運転手にとって走り安い。特に街頭照明のない過疎地を重点に進めると良いのではないかと。 危険カーブのガードレールと平行して進めるべきと思われます。</p>		
<p>(7)住宅団地あるいは田舎道の交差する道路には交差点である旨の表示+マークをくまなく広げ、出会い頭の事故防止に資すべきである。</p>	<p>原案のとおり</p>	<p>P22「交差点やカーブ対策の整備」(交差点クロスマーク・ドット線の施行)に記載しております。</p>
<p>(8)美観に配慮した運動 特に市外からの方にホットするような、花壇を沢山、舗道上に設けてはどうか。これも道路維持課等、他課と競合するが地域ボランティア活用の方法次第である。 地域(町会)単位で参加団体を募り年間、植栽から植え替えまで管理を任せ、美観コンクールを行い、優秀な地域には賞品(例えば副賞として花の種、肥料の面積分を贈呈するなど地域一体化を図ると良い。予算や管理面で行政側も負担が少なく済み、この審査員も前記のモニターの皆さんにやってもらったら、なお合理的ではないかと。</p>	<p>今後の参考とする</p>	<p>貴重なご意見であり、今後の施策展開の中で参考とさせていただきます。</p>
<p>(9)2020年オリンピック・パラリンピックに向け配慮すべき対策 過去、韓国との共同開催した際は、長柄町のエアロビクスセンターが米国、中国の選手強化合宿の選手村として使用された。 当市内のサッカー場も練習場として使用される可能性があり、通過交通の地域となる。 そこで、信号機や道路案内標識(特に市管理に係るもの)について世界広用後を用いて表示しておくべきではないかと。 例えば成田市内では交差点の信号機に番号を表示し外国人には番号で地理案内ができるよう配慮されている。</p>	<p>今後の参考とする</p>	<p>貴重なご意見であり、今後の施策展開の中で参考とさせていただきます。</p>